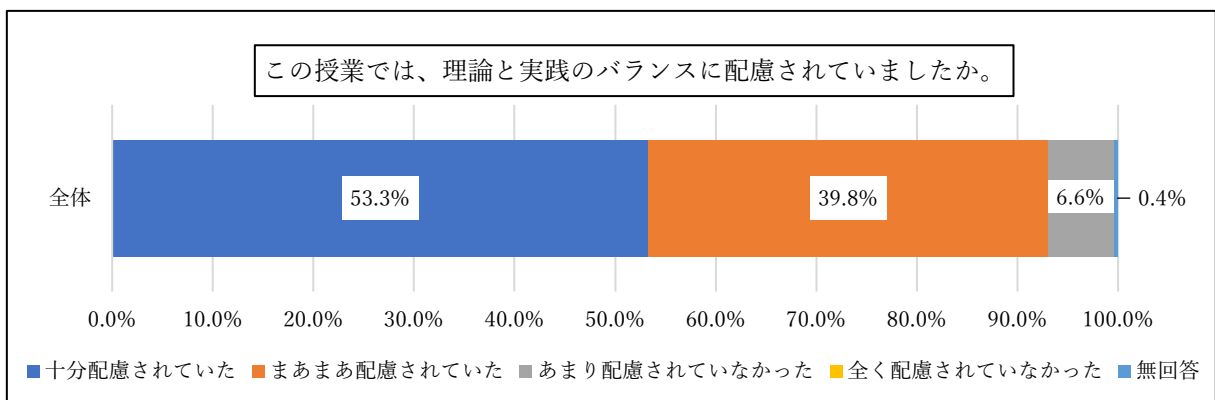
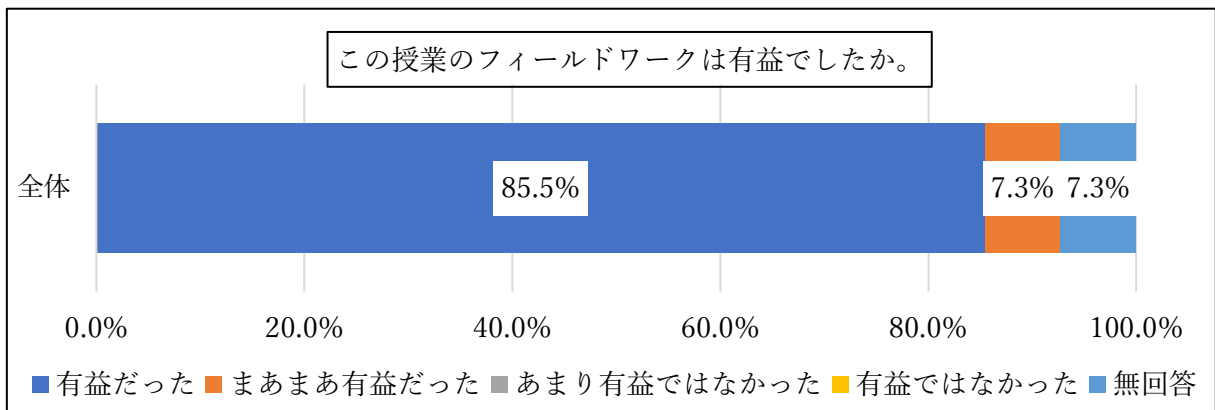
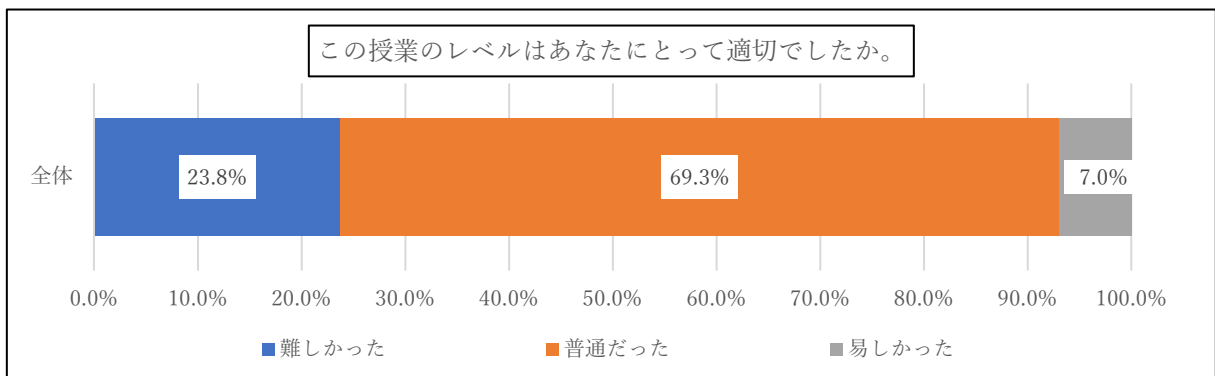
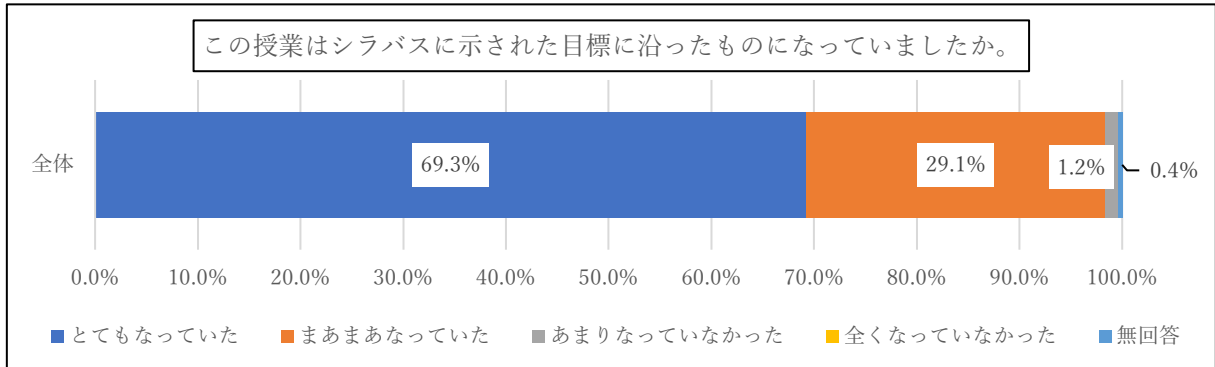
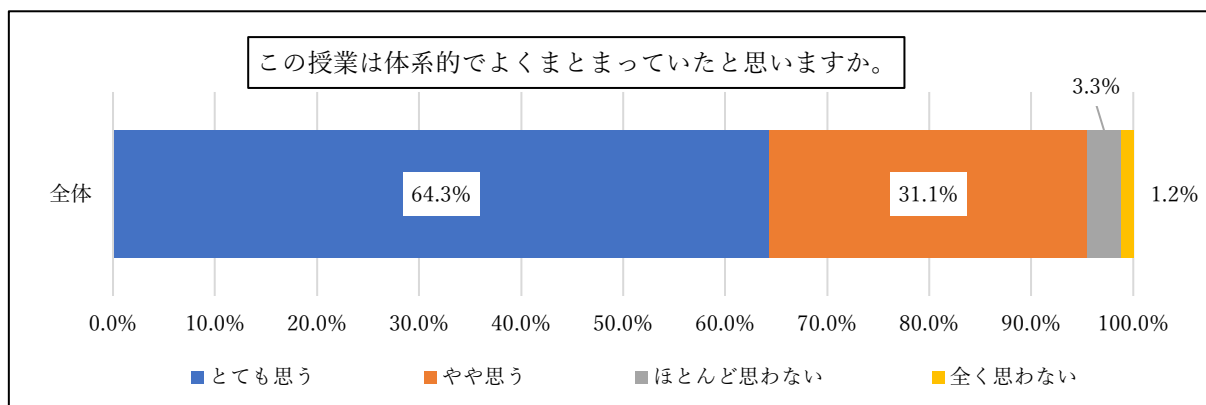


2021 年度春学期「授業アンケート」

授業アンケートの結果

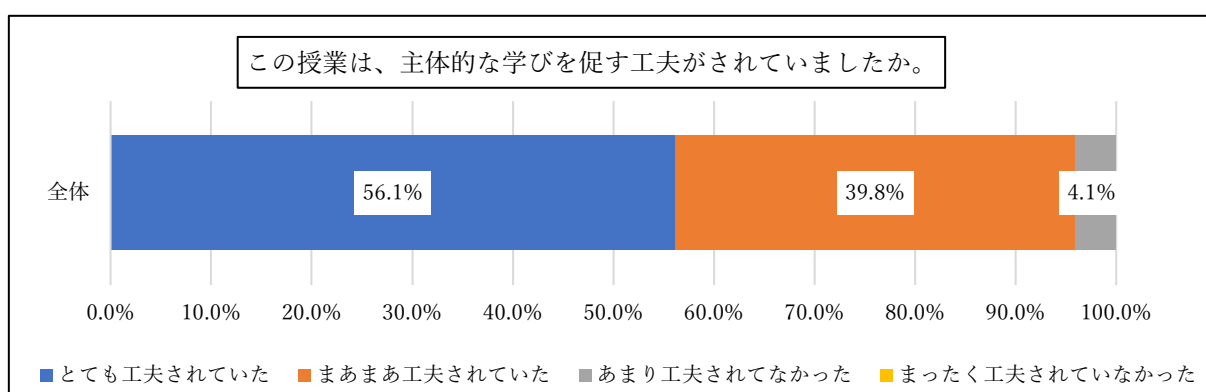
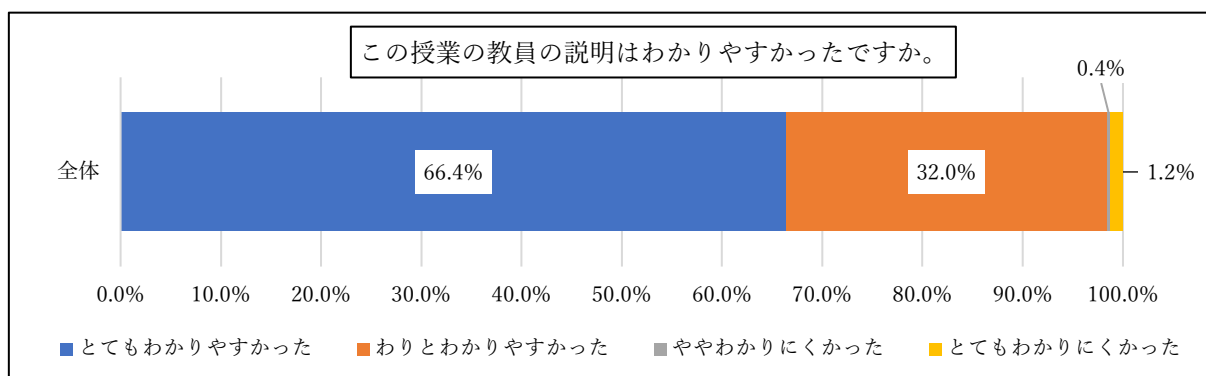
(1) 授業内容について

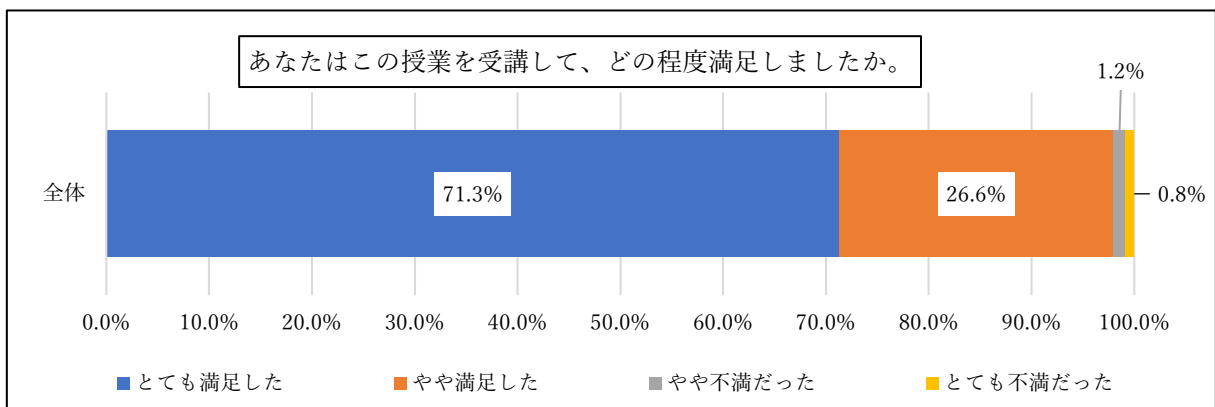
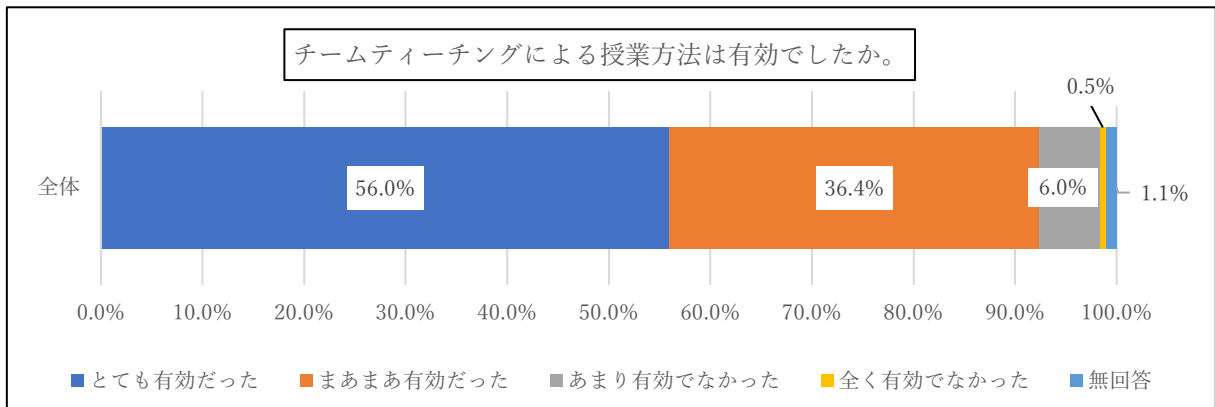




「授業内容について」は、昨年度までの改善傾向が2021年度も維持されている。特に、フィールドワークについて、2020年度はコロナ禍の影響により実施できなかったが、2019年度と比較して2021年度は「有益だった」との回答が61.6%から85.5%へと大幅に改善した点が特筆される。授業のレベルについては、易しかったとの回答も1割弱見られ、受講生のニーズに応える一層の工夫に努める必要がある。

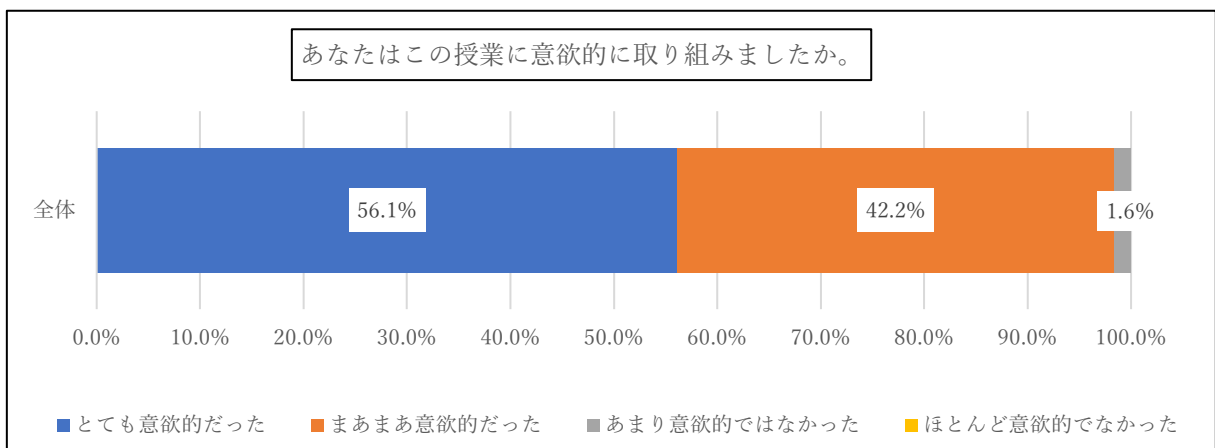
(2) 授業の進め方について



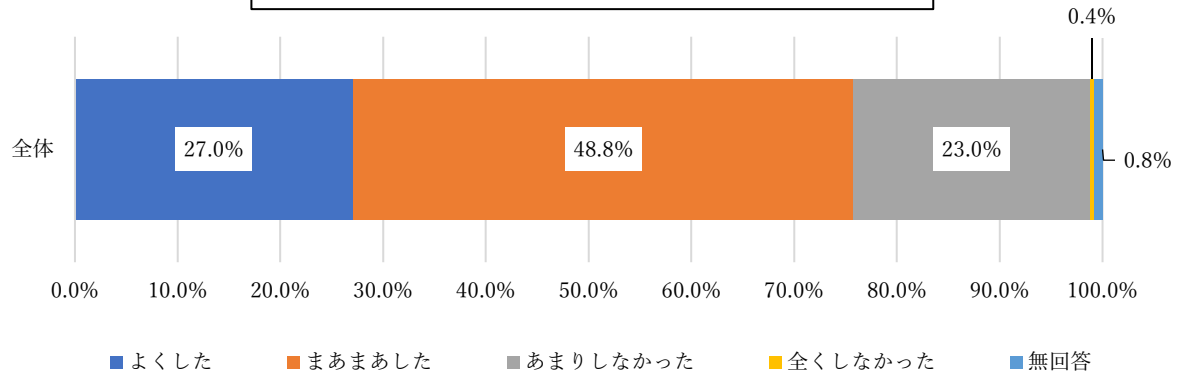


「授業の進め方について」の結果も、昨年度までの改善傾向が継続しており、肯定的な回答の割合が維持されている。そうした中であっても、数%の否定的な回答については、今後もさらなる改善を目指して取り組む必要がある。

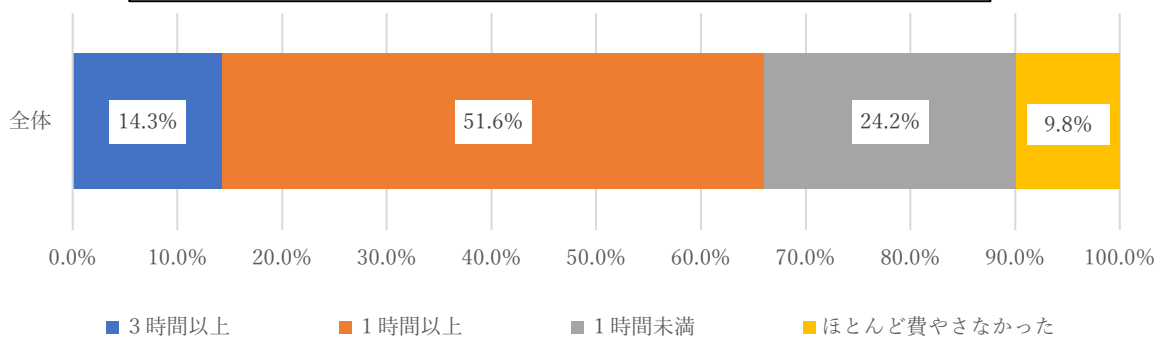
(3) 受講生の取組について



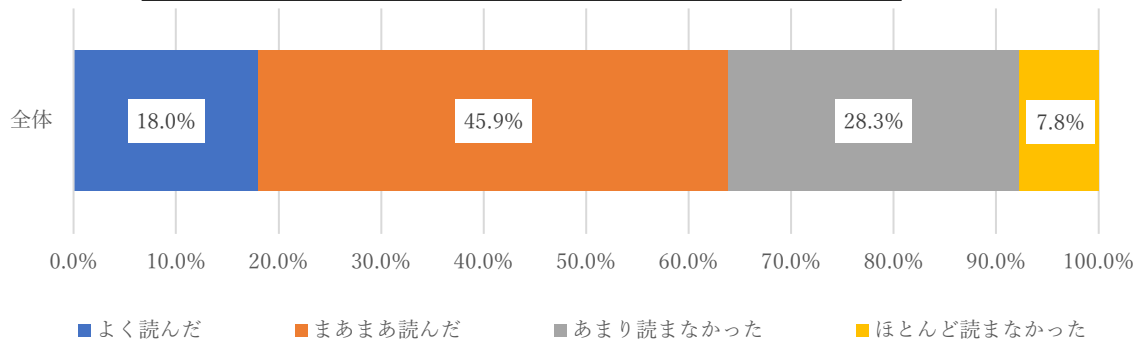
あなたはこの授業の中で積極的に発言・発表しましたか。



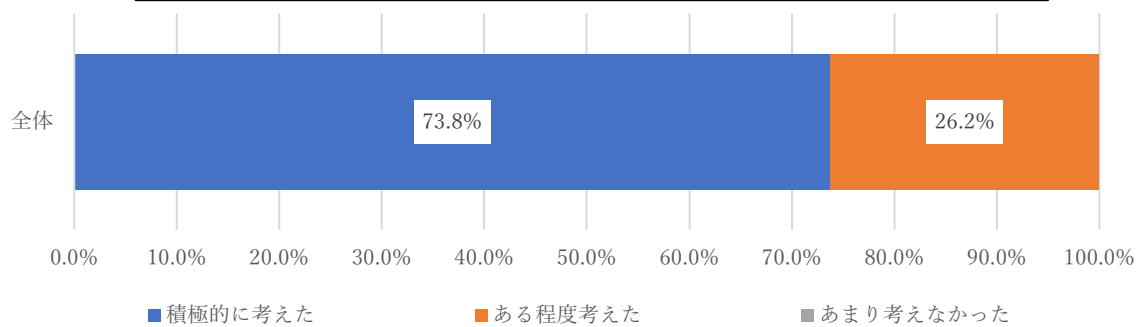
授業以外にこの科目に費やした学習時間は一週間あたりどの程度ですか。



あなたはこの授業に関する文献を自分から進んで読みましたか。



あなたはこの授業の内容を現場で生かすための方策を主体的に考えましたか。



「受講生の取組について」は、コロナ禍の影響によりオンライン授業となった 2020 年度に大幅な改善が見られたが、対面授業となった 2021 年度においてもその水準が概ね維持されている。ただし、授業以外での学習時間及び授業に関連する文献を読むことについては、2019 年度の水準に後退した部分も見受けられ、引き続き主体的な学びを育むための工夫と環境整備に努める必要がある。